（別記様式第３号）

令和３年度宮城県障害福祉サービス施設・事業所等における感染防止対策支援事業補助金調書

厚生労働省所管 　　 市町村名

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 国 | | 地　方　公　共　団　体 | | | | | | | | | | 備考 |
| 予算科目 | 交付決定  の額 | 歳　　入 | | | 歳　　出 | | | | | | |
| 科　目 | 予算現額 | 収入済額 | 科 目 | 予算現額 | | 支出済額 | | 翌年度繰越額 | |
|  | うち補助金  相当額 |  | うち補助金  相当額 |  | うち補助金  相当額 |
| (項)  　(目) |  |  |  |  |  | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |  |

（作成要領）

１　「国」の「交付決定の額」は，交付決定通知書の交付決定の額を記入すること。

２　「地方公共団体」の「科目」は，歳入にあっては，款，項，目をそれぞれ記入すること。なお，歳出については，前記１の額に対応する経費の配分が，目の内訳に係るときは，当該経費の配分の目の内訳として記入すること。

３　「予算現額」は，歳入にあっては，当初予算額，補正予算額等の区分を，歳出にあっては，当初予算額，補正予算額，予備費支出額，流用増減額等の区分を明らかにすること。（別紙１）

４　「備考」は，参考となるべき事項を適宜記入すること。

５　補助事業等の地方公共団体の歳出予算額の繰越が行われた場合における翌年度に行われる当該補助事業等に係る補助金についての調書の作成は，本表に準じること。この場合において地方公共団体の歳入の科目に「前年度繰越額」を掲げる場合は，その「予算現額」及び「歳入済額」の数字下欄に国庫補助額を内書（　）をもって附記すること。（別紙２）